

自然災害に備えましょう人

自然災害には高潮、洪水、土砂災害、地震や津波等様々な種類があります。「避難」とは「命を守る行動」のことであり、ハザードマップで危険な場所を確認しておくことが重要です。市内では62か所の避難所を指定し、災害の種別によって開設しています。 図総務課危機管理室 (☎ 82-1122)

高潮・洪水・土砂災害のおそれがあるとき

大雨や台風により発生する高潮・洪水・土砂災害では、事前の避難が重要です。市からの避難所開設情報を受け取れるように「防災メール」や「防災ラジオ」を活用しましょう。

⚠️ 避難のポイント

◎優先的に開設する避難所 各校区で優先的に開設する避難所は以下のとおりです。

校区名	避難所	校区名	避難所	校区名	避難所
本山	本山公民館	高泊	高泊小学校	出合	厚狭中学校
赤崎 ※	赤崎公民館 竜王中学校	高千帆 ※	高千帆福祉会館 高千帆小学校	厚陽	旧厚陽中学校 体育館
須恵	須恵小学校	有帆	有帆緑地管理棟	埴生・津布田	埴生公民館 津布田小学校
小野田	小野田中学校	厚狭 ※	厚狭地区複合施設 厚狭小学校	※赤崎、高千帆、厚狭校区は災害種別により適した避難所を開設します。	

◎浸水や豪雨で外に出ることが危険な場合は、2階以上に移動するなど屋内で安全を確保しましょう。

地震が発生したとき

地震には南海トラフ地震のように海で発生する「海溝型地震」と、菊川断層等の活断層による「直下型地震」があります。

- 海溝型地震：比較的長時間揺れが続きます。津波を伴うため、高台への避難が必要です。
- 直下型地震：緊急地震速報が間に合わず突発的に発生するため、日ごろの備えが必要です。

⚠️ 避難のポイント

- ◎地震発生時には、避難に関する情報が少ない場合でも、自らの判断で身の安全を確保することが重要です。津波の危険性も考え、高台や裏面の地震や津波が「○」の最寄りの避難所に向かいましょう。
- ◎道路の状況が分からない中、車で避難するのは大変危険です。原則徒歩で避難しましょう。

災害時の緊急情報はこちらから！

山陽小野田防災メール

避難情報や気象情報等をお知らせする防災メールを配信しています。下記のアドレスに空メールを送信し、届いたURLにアクセスし、登録してください。



e-sanyo-onoda@xpressmail.jp

山陽小野田市防災ラジオ

避難情報の発令、避難所の開設等を受信したときに自動的に電源が入り、最大音量で放送が流れます。

◎負担金 2,000円

◎申込方法 総務課に備え付けの申込書に記入し、負担金を添えて総務課に提出

※申込書は、市ホームページからもダウンロードできます。



コロナ対策をお願いします

新型コロナウイルス感染症防止のため、以下の対策を講じた避難をしましょう。

- ・マスク、消毒液を持参する
- ・避難所での「密」を避けるため、知人や親戚宅などへの避難を検討する

